

受賞日	2024年11月30日
賞の名前	2024年度 日本接着歯学会発表優秀賞 ポスター発表部門
受賞者名	柵木寿男
研究題目	多用途オールインワンアドヒーズシステムによる象牙質レジンコーティング応用時の被膜厚さ
受賞概要	<p>第42回日本接着歯学会学術大会にて、CAD/CAM冠装着を想定した象牙質レジンコーティング時の接着剤層の被膜厚さを、走査電子顕微鏡を用いて測定し検討した研究内容をポスター発表いたしました。</p> <p>その結果、被膜厚さはオールインワンアドヒーズシステムの種類、フロアブルコンポジットレジン使用の有無、および咬合面・軸面・歯頸部などの部位によって影響を受けるものの、約6~16μmと非常に菲薄であることが明らかとなりました。</p>
受賞理由	<p>削った歯の保護を目的に歯科用接着剤を塗布する手法は、大変有効であることが知られており、健康保険にも導入されていますが、修復物の精度への影響を危惧する声もありました。それに対して、新規接着剤塗布時の被膜は非常に希薄であり、何ら精度に影響がないことを明らかにした研究内容が評価され、受賞となりました。</p>
受賞風景	